

西濃環境整備組合設立50周年記念ポスターコンクール

趣旨

設立50周年という節目に記念事業の一環として、3R(リデュース、リユース、リサイクル)を促進するための啓発用ポスターを公募します。応募作品の中から優秀な作品を選考表彰することにより、住民一人ひとりが循環型社会の在り方について考えるきっかけにするとともに、普及啓発にも資することを目的とするものです。

応募資格

組合構成市町内(3市7町(大垣市、瑞穂市、本巣市、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、北方町)に在住の小学4年生(令和2年3月現在)

応募作品のテーマ

「3Rでごみを減らそう!」

○リデュース(ごみの排出抑制) : 生ごみの水切り、マイバッグ持参、詰め替え商品の購入、食べ残しはしない、食材を使い切る

○リユース(再使用) : もったいないという心、修理して使う

○リサイクル(再生利用) : きちんと分別する、店頭回収や集団回収

応募作品の規格

四つ切画用紙

画材は特に問いませんが手書きで平面作品とします。応募は未発表のオリジナル作品に限ります。

入賞作品の選考

応募作品の中から、審査会で入賞作品10点を選定します。
その他

応募作品は返却いたしませんのでご了承ください。

入賞作品の画像および入賞者の氏名・学校名は、西濃環境整備組合ホームページへの掲載や、報道機関へも提供されますのでご承諾のうえ、応募願います。なお、氏名などの個人情報取り扱いについては、本コンクールに係る範囲内でのみ使用します。

応募締め切り 4月7日(火)

申し込み

持参または郵送(西濃環境整備組合事務局または池田町役場環境課8番窓口) 学校名、住所、氏名を明記した作品応募票(別紙)を作品の裏に貼り付けてください。

問い合わせ

西濃環境整備組合
事務局総務課

☎ 32・4153

FAX 32・4154

URL <http://www.seino-kankyo.jp/>



介護保険制度が始まって20年

2000年(平成12年)に介護保険制度が始まって、この4月で20年になるうとしています。

地域包括支援センターも2006年(平成18年)に創設され、多くのご相談をお受けし、必要に応じて、介護保険の紹介をさせていただきました。

この20年の間に、社会情勢も大きく変わりました。少子高齢化がさらに進み、介護を必要とする人が増えました。そして、時代とともに核家族が多くなり、高齢者のみの世帯、一人暮らしの世帯も増えました。

最近では虐待や、「8050問題」(80代の親と50代無職の子供が同居)、生活困窮なども取り上げられるようになり、家族のあり方がより複雑になってきました。

介護保険制度だけでは解決することが困難な課題も多く、他の部署や

関係機関が連携することが必要になっていきます。

大切なことは、ご本人の「意思や希望」「生きる力」です。

○住み慣れた場所で、いかに自分らしく、できるだけ長く生きていくことができるか

○そのためには今何ができて、何に困っているのか

○これから自分はどう生きていきたいのか

○もしもの時にはどうするのか
など、普段はあまり考えることはないかもしれませんが、時折考えてみる機会を持ちましょう。

先日、「相談をお受けした際に「年齢を重ねてからでは、いろいろ考えることも疲れてしまうから、少しずつ終活を始めている」というお話を伺いました。折に触れて、今後のことについて考える必要性があることを思わせていただきました。

介護保険制度はありますが、まずは皆さんが今できていることを続け、介護が必要な状態にならないように、元気に過ごしていただけたらと、つまり「介護予防」が大切です。普段の生活から、転倒や病気などには十分注意しましょう。

介護予防・介護保険のご相談は

池田町地域包括支援センターへ

☎ 45・8123